

地域連携NEWS



地方独立行政法人

東京都健康長寿医療センター

TOKYO METROPOLITAN GERIATRIC HOSPITAL AND INSTITUTE OF GERONTOLOGY

医療サービス推進課医療連携室
Vol.65 2016年11月発行

〒173-0015

東京都板橋区栄町35番2号

TEL03(3964)1141(代表)

FAX03(3964)1392(代表)

脳卒中救急に力をいれていますー神経内科よりー



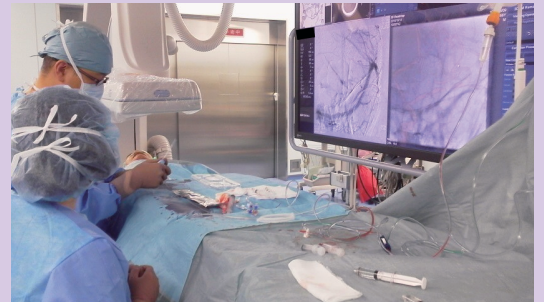
神経内科医長
仁科 裕史

脳卒中ホットライン:080-4116-1141

脳神経外科医（夜間休日は神経系当直医）が直接対応いたします。

当センターでは神経内科に加えて脳卒中科を新設し、最善の対応を取る体制を整えてきました。速やかな脳卒中治療は家庭医、救急隊員、御家族など周囲の方、患者様御本人の協力が不可欠ですが、当センターとしてできる更なる時間短縮、効果的な治療を目的に新たな体制を構築しました。tPAを確実に行うことに加えて、2015年に有効性が立証された血管内治療を確実に、且つ限られた人員で継続することが可能な体制です。日中は全ての脳卒中を受け入れが可能です。当直時間帯も現在、神経内科専門医7名と脳神経外科医3名により毎日の神経系当直体制を維持し、全ての脳卒中を受け入れます。神経系当直医は院内用のPHSとは別に救急隊、連携医の方にお知らせしている脳卒中ホットライン電話を所持して迅速な対応を行います。手術中や他の緊急疾患対応中にはやむなく救急車の受け入れをお断りすることもありました。この状態を無くし、且つ可能な限り受け入れまでの時間を短縮する為にもう1種類の脳卒中A専用スマートフォンを導入しました。神経系当直医以外の神経内科医師が所持します。当直医が対応不可能なときに救急外来への救急隊、家庭医からの連絡を速やかに転送し判断します。救急外来到着時の初期対応は、研修医を含む一般内科医が対応可能のように専用のマニュアルも作成しました。脳卒中A専用スマートフォン所持医は緊急登院を行いますが、画像転送システムによりCT、MRI等の画像診断も可能です。血管内治療可能な症例は、速やかに脳神経外科による血管内治療も行うなど緊密な連携を取っています。一方で不要不急の緊急登院を防ぎ、継続可能な体制をとっています。超急性期治療後は主に神経内科が管理し二次予防対策も万全を期しています。

365日、24時間の脳卒中对応が可能ですので御紹介をよろしくお願いたします。



tPA後に血管内治療を行う脳神経外科・高梨成彦医師と
神経内科後期研修医・渋川茉莉医師

～医療連携室直通電話のご案内～

医療連携室直通：03-3579-6963（平日9：00～17：00）
代表電話：03-3964-1141 内線1139～1142でも承ります。

医療連携室では直通電話番号をご用意しております。迅速な対応に努めておりますので是非ご利用下さい。



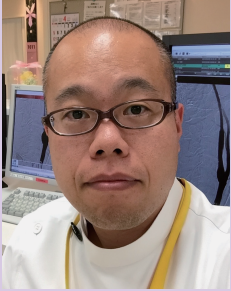
予約専用電話	検査予約	医療連携室
外来受診予約専用番号 03(3964)4890 対応時間 月～金 9:00～17:00 当センターは紹介予約制です。 ご紹介の際は、紹介状とご予約 をお願いいたします。	代表電話番号 03(3964)1141 対応時間 月～金 9:00～17:00 ◎CT、MRI、骨密度(内線2171) ◎RI(SPECT、PET検査)(内線2154) 検査科にてスムーズな予約対応を 行っております。	医療連携についての問い合わせ 03(3964)1141 内線：1139～1142 医療連携室FAX番号 03(3964)1392 ホームページ： http://www.tmg Hig.jp/ (過去の地域連携NEWS、講演会 のご案内、医療連携室のご案内は ホームページでご覧いただけます。)

- 東武東上線
「大山」駅下車
南口・北口より徒歩4分
- 都営地下鉄三田線
「板橋区役所前」駅下車
A3出口より徒歩11分

お車で越しの方には駐車場(駐車料無料)も御用意しております。駐車台数に限りがあることを、予めご承知おきください。



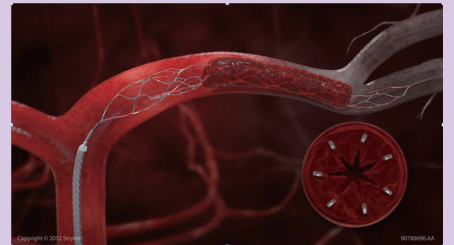
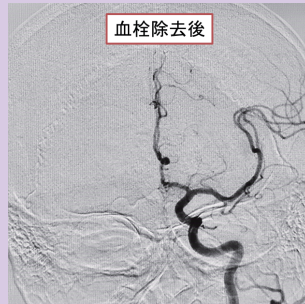
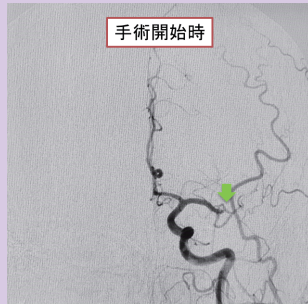
脳卒中救急に力をいれています – 脳神経外科より –



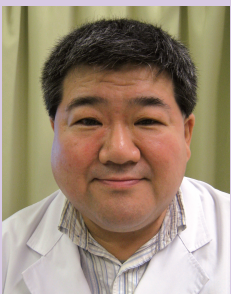
脳神経外科医長
高梨 成彦

「脳梗塞かもしれない」と考えたら、東京都健康長寿医療センターに御連絡ください。脳卒中ホットラインは専門医に直接つながり、短時間で受け入れの準備を開始します。救急外来では神経内科医と脳神経外科医が、経験豊富な看護師とともに迅速な初期診療を行います。24時間稼働するMRI 検査室を用いて、的確な診断がつけられます。tPA 静注療法は集中治療室で、担当医と看護師の頻回な観察のもとに行います。血栓の溶解が不十分であればすぐにハイブリッド手術室に移動して、血管内治療専門医によるカテーテルを用いた経皮的脳血栓除去術を開始します。

当センターでは1年間で18例の経皮的脳血栓除去術を施行しました。最高齢は94歳、平均77.5歳、年齢を理由にあきらめることはありません。9例が完全再開通を果たし、5例が独歩可能な状態にまで回復しました。発症から再開通までの時間は最短で94分、平均は249分、これはまだ縮める必要があります。発症から再開通までの時間が30分縮まれば、予後良好例が20%増加するという報告があります。そのため今後さらに救急隊や近在の開業医の先生方との連携を緊密にし、院内の診療体制を見直し、さらに多くの症例を自宅にお返しできるようにしたいと考えています。



連携医療機関のご紹介 北村眼科医院



院長 北村 篤先生

北村眼科医院は大山駅北口から徒歩2分、東京都健康長寿医療センターに行く途中にあります。眼科一般の診療をしており現在の地で父が開業し、今年で55年になりました。

「自分が患者ならどう診てもらいたいだろうか」を日々念頭に置き診療しています。そのため患者さんの相談により的確に応じられるよう、良く話を聞き、新しい治療の知識を学ぶよう心掛けています。患者さんにわかりやすく病気の説明をし、大学病院や地域の中核病院の受診が必要な場合にはただ紹介状を渡すだけではなく、手術の説明をして少しでも不安を取り除いてもらえるよう努力しています。

大山は東京都健康長寿医療センターをはじめ日大病院、帝京大学病院、豊島病院といった大きな病院が近くにあり、患者さんにとっても紹介する医師にとっても恵まれた場所です。特に東京都健康長寿医療センターは当院にとっても近いのはもちろんのこと、医療レベルが高く、医師間の意思の疎通が密なので、患者さんを安心して任せることが出来ます。当院の患者さんからの評判が良く、いつも感謝しております。これからも、患者さんにとってより良い医療が提供できるよう、連携医として努めて参ります。

北村眼科医院

〒173-0014 東京都板橋区大山東町58-20
TEL: 03-3961-0487

診療科: 眼科

休診日: 木曜日・土曜日午後・日曜日・祝祭日

診療時間: 午前9時~13時 午後16時~19時

【アクセス】 東武東上線 大山駅 北口下車徒歩2分

